



至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校
 学校だより
 発行 校長 中村 忍
 平成30年度 第6号
 8月27日発行

「心のエンジンを燃やす（こころのえんじんをもやす）いつも心の中が夢とロマンで燃えさかり、その実現のために前向きな行動力を発揮すること」周りからの働きかけを待つのではなく、自ら進んで働きかけ、共感させ、感動させることで、人の心に火を灯し、たくさんのよい縁をたくり寄せ、みんなに喜びや幸せを与えられる人になりたい。



「ふるさとの一夜」

7/21（土）に双葉東小で「ふるさとの一夜」が開催されました。本校から吹奏楽部が出演し、部員の楽しく愉快的な進行や体験指揮等、小学生が楽しめる内容で大変盛り上がる事ができました。小中学校が連携して、地域の活動を盛り上げるよい機会となりました。双葉中でも、双葉町の活性化のために、学校がコミュニティの中心となれるように、地域に積極的に貢献していきたいと思ひます。「ふるさとの一夜」は、地域の皆さんと共に、地域の子どもたちを巻き込みながら、地域を活性化する絶好の機会だと思ひます。これからも、双葉東小のPTAの皆さんの力が、双葉町の明るい将来を担う鍵となり、引き継がれていくことを期待したいと思ひます。



「タラマラハイスクール友好交流団結団式」

8/7（火）に「タラマラハイスクール友好交流団結団式」が竜王北部公民館で行われました。本校からは、5名の生徒が甲斐市の親善大使として、8/9（木）～8/20（月）まで、オーストラリアのニューサウスウェールズ州を訪問しました。

結団式では、それぞれの生徒の意気込みと決意が発表されました。また、集団で演技するソーラン節も披露されました。日本では経験できない数々の体験を通して、これからの学校生活に生かしてほしいと思ひます。

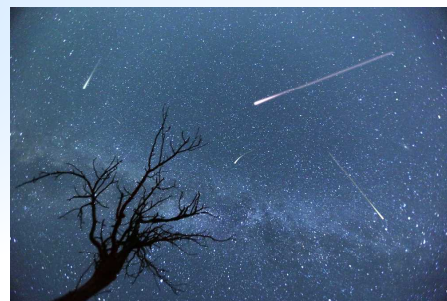


「ペルセウス座流星群」

8/12（日）の夜11：00から13（月）の13：00頃まで、三大流星群のひとつ「ペルセウス座流星群」を観察しました。雲がかかってしまったので2時間しか、願掛けを行うことができませんでした。

夏の夜空は、なかなかきれいに晴れてはくれませんが、それでも、一瞬を流れる16個の流れ星をとらえることができました。

- ・3年生が、志望校に全員合格しますように！「3年合格」
- ・1、2年生が、チーム双葉中で活躍しますように！「生徒チーム」の2点です。「」が願掛けの言葉です。蚊取り線香とレジャーシートで、流れ星に向かって、懸命に願い事が叶うようチャレンジしました。きっと、3月までには、双葉中によいことがたくさんあると信じています。



「双葉小中連携合同研修」

8/21（火）に、双葉中、双葉東小、双葉西小教職員90名による初めての小中合同研修会を、双葉公民館ホールで実施しました。

名前も顔も一致しない先生方が一堂に会しての試みでしたが、お互いに意見を交換しながら、充実した時間を過ごすことが出来ました。

研修内容は、校外活動中の事故についての事例を取り上げた危機管理研修を実施しました。小中学校で連携しながら、リスクマネジメントとクライシスマネジメントについて理解を深め、危機管理意識の向上を高めていきたいと思ひます。研修の様子を誠樹祭で掲示したいと考えています。



「PTA親子共同奉仕作業」

8/25（土）のPTA親子共同奉仕作業では、たくさんの保護者の方に参加していただきありがとうございました。きれいな環境の中で、学習活動ができることに感謝申し上げます。

私たちPTA（親と教職員が協力して教育効果の向上をはかることを目的とする学校単位の組織）にできることを一つひとつ積み上げ、双葉中の生徒が成長していくことを、共に支えていきたいと思ひます。



「第2学期始業式」

8/23(木)に、第2学期始業式を行いました。以下のこ
とについて話をさせていただきました。

- ・事故やトラブルに巻き込まれることなく、元気な笑顔を見ることができたこと。
- ・関東開会を決める試合で、生徒が最後まであきらめなかったこと。
- ・県総体で、縁の下の力持ちとなって、友だちや競技を支えたこと。
- ・ペルセウス座流星群で願掛けをしたこと。

9月は、生徒会の最大行事である誠樹祭があります。「チーム双葉中」を見ていただく絶好のチャンスです。たくさんの「虹輝(コウキ)」を見たいと思います。



「県総合体育大会」等

7月25日より開催された山梨県中学校総合体育大会では、チーム双葉中として、最高の力を発揮してくれました。中には、厳しい県予選を勝ち抜き、関東大会出場を果たした生徒もいます。また、残念ながら、接戦で負けてしまった生徒もいます。

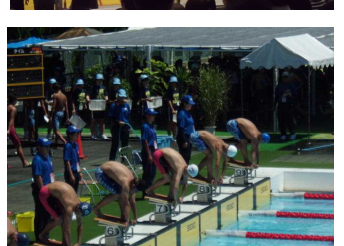
部活動は、学校教育の一環として活動しています。勝負なので勝ち負けがつかれますが、あくまでも、結果がすべてではありません。そこにたどり着くまでの教育的効果が重要だと考えています。

部活動は、生徒自らの適性や興味・関心等をより深く追求していく場です。自主的・自発的な活動を仕組み、スポーツに親しませることで、学習意欲の向上や責任感、連帯感を涵養したいと考えています。

また、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係形成の場の一つでもあります。

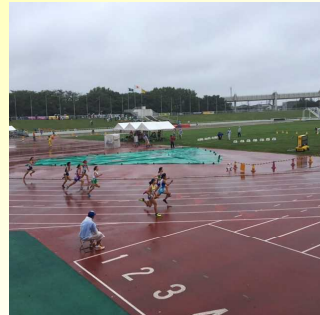
陸上では、小瀬競技場で一番の応援をしたり、ハードルを準備したり、競技役員のコートを片付けたりと、全選手の陰の支えとなっている自慢の双葉中の姿が、誇らしく思えました。

今後も、チーム双葉中として、部活動に参加しているすべての生徒のために、教職員、保護者が一体となって支援していければと思います。



県総体上位入賞者と関東大会出場者

水泳	200mバタフライ	第3位	3年	
	100mバタフライ	200mバタフライ	山梨関東大会出場	
柔道	女子個人	第3位	3年	
	共通女子200m	第1位	3年	
	共通女子200m	千葉	関東大会出場	
	共通女子100m	第3位	3年	
剣道	2年女子800m	第1位	2年	
	男子団体	第5位	栃木	関東大会出場
	女子団体	第6位	栃木	関東大会出場



その他

県吹奏楽コンクール	銅賞
甲斐市ソフトテニスクラブ大会	男子第3位
少年の主張山梨県会長賞	3年
UTY教育美術展優秀賞	3年
県水泳選手権200mバタ	第3位 3年
峡中陸上選手権大会	800m第1位 3年
	800m第1位 2年
陸上北麓カーニバル	100m第2位 3年
	200m第2位 3年
	100H第3位 3年

「チーム双葉中」

教職員40名 生徒450名 保護者407名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019

FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。